



# 2025年度 年間事業計画書/予算書

提出日:2024年12月21日

委員会名 地域創生委員会

副理事長名:鈴木 智也

委員長名:黒澤 駿

## 1. 基本方針

地域の連携を促進し、「まちづくり」のために主体的に動く人材の育成を目指す。

## 2. 年間事業計画

事業名	事業内容	実施年月日
6月例会	「まちづくり」についての実践的な学びを得ることができる共同事業を実施	2025年6月19日(木)
9月例会	多世代の人とつながり、まちの良さを個々が主体的に発信できる事業の実施	2024年9月18日(木)
議事録の作成	理事会の議事録の作成	3月、7月、10月
会員拡大	事業を通じた会員拡大の実施	通年

## 3. 事業予算

収入の部	
事業費繰入収入	150,000円
合計	150,000円

支出の部	
6月例会	50,000円
9月例会	100,000円
合計	150,000円

## 4. 前回までの流れ(意見と対応)

## ① 予定者三役会(協議)

意見		対応
1	例会の日時を年間のスケジュールに合わせる。	2025年6月19日(木)、9月19日(金)に、修正いたしました。
2	年間事業計画の事業内容を断定しすぎではないか。	具体的な表記をしていた「都留の高校・大学と連携し、」・「オフラインでのイベントを通して、」の2点を削除いたしました。

## ② 三役会(協議)

意見		対応
1	やりたいことが決まっているのであれば、このままの事業内容でいいのではないか。	現時点で行いたい事業は決まっているが、少し柔軟な表現にしたいと考えております。
2	地域の連携を促進と人材の育成は同時進行で行うのか。	まちのために自発的に動ける人材を育成するためには、地域の連携が必須であると考え、同時に行うことを想定しています。
3	人材の育成をしたあと都留をどうしたいのか。	自分自身が都留文科大学入学からの移住者であり、都留のために積極的に活動できる人材を目指している。育成した人材が地域とのつながりの中で、都留を自発的に盛り上げながら、ロールモデルとして若い世代への影響力を広げていきたいです。

## ③ 予定者理事会(協議)

意見		対応
1	今までの経験を生かしての目標設定ができていて良いと思う。	私自身、この地域を魅力に感じ移住をした背景がございます。これまでの経験も糧にしながら、今度は自分が主体的に何かをつくっていききたいです。

## ④ 理事会(協議)

意見		対応
1	なし	

## ⑤ 予定者三役会(審議)

意見		対応
1	年間事業計画の「事業名」にある、数字を半角にする。	半角に直しました。
2	実施年月日をカレンダーに合わせる。	9月例会の日を正しいものに修正しました。

## ⑥ 三役会(審議)

意見		対応
1	なし	

## ⑦ 予定者理事会(審議)

意見		対応
1	なし	